

仕事
が
以前のように
できなくなった



同じような
失敗を繰り返
している気がする



かもがわグループ 高次脳機能障害 当事者のための グループワーク

同じことを
何度も聞くことがある



人と交流が
うまくできなくなった



受傷前に比べてうまくいかなかったことはありませんか？
一度お問い合わせください

高次脳機能障害について理解し、
社会参加へステップアップするためのプログラムです。



参加無料

参加者募集中

お気軽に
お問い合わせください

期間：1期:6月～8月、2期:12月～2月（各期全10回）

日時：各回火曜日 9:30～11:40

場所：京都府立文化芸術会館（京都市上京区）

北部リハビリテーション支援センター※部分参加のみ
（中丹東保健所内:舞鶴市）

問合せ 京都府健康福祉部リハビリテーション支援センター

075-221-2611

（受付時間：祝日を除く月～金曜 9:00～12:00,13:00～17:00）

裏面も→
ご覧ください

主 催  京都府

高次脳機能障害当事者のためのグループワーク

対象者 以下の条件を全てに該当する方（部分参加の方も同様）

- 高次脳機能障害と診断されていること（要紹介状）
- 令和7年4月1日現在で18歳以上64歳以下であること
- 京都府内に在住し、在学し、又は在勤していること
- 日常生活動作が自立しており、自力通所可能であること（移動支援利用可）
- 集団活動であることを了承していること

内容

～プログラムの内容～

プログラムは全10回で以下のテーマによって構成しています。高次脳機能障害が社会生活を送る上で問題となりやすい症状を学び(①～④)、応用編として⑤について、自分にあった方法を考えていきます。

- ①注意障害 ②記憶障害 ③遂行機能障害
- ④社会的行動障害 ⑤コミュニケーション

各症状等の知識や対応方法について学んだことを実際に体験します。
自分が取り組みやすい方法をグループの中で考え実践し、スキルの定着を目指していきます。
1期10回で年間2期実施します。(1期:6月～8月、2期:12月～2月)



部分参加（学びの時間のみ）

プログラム①～③を対象に聴講できます。

グループの様子を
まずは見てみたい…

講義だけ
聞いてみたい

年間スケジュールや
利用の流れなど
詳細はこちら↓



～これまでの参加者の感想（当事者・家族）～

- ・この障害は自分だけではないと思えた。
- ・同じ障害の人と交流することで、自分の症状に気づける部分があった。
- ・自分が出来ること出来ないことが理解できたので、自分にあった仕事を選ぶことができた。
- ・高次脳機能障害を理解できたのか、人の意見を聞き入れられるようになった。
- ・本人、家族ともに理解が深まった。 など…

申込方法

定員

参加費

2025年11月25日までに、
表面問合せ先に連絡ください。

各期 **5名**

部分参加
希望者は除く

無料

令和7年度京都府高次脳機能障害者グループワーク「かもがわグループ」参加の手引き

1 高次脳機能障害者グループワーク「かもがわグループ」とは

高次脳機能障害とは、頭部に強い衝撃を受ける事故や脳の病気などによって脳にダメージを受け、脳機能に支障を来す障害で、記憶力や注意力、考える力などが低下し、社会生活を送ることや対人関係が難しくなることがあります、障害にどのように対応したらいいかわからずに困られている方が多くおられます。

「かもがわグループ」では、高次脳機能障害の方が障害について理解し、対応方法を学び、自立した生活を送ることができるようになることを目指します。

(高次脳機能障害で見られる症状例)

- ① 記憶障害：言われたことを忘れる、予定を思い出せない など
- ② 注意障害：集中が続かない、複数のことを同時に出来ない など
- ③ 遂行機能障害：要領が悪い、予定を立てられない、無計画な行動をとる など
- ④ 社会的行動障害：我慢ができない、些細なことにこだわる など

2 「かもがわグループ」の内容

(1) テーマ、実施日等

ア 1期10回（各回9:30～11:40）実施し、2期実施します。

イ 参加の区分としては、「全部参加型」と「部分参加型」の2区分があります。

・「全部参加型」＝10回全てに参加

・「部分参加型」＝第2回から第4回の学びの時間のみ参加し、その他の時間や回には不参加（第2回から第4回のうち全部ではなく、1回又は2回参加も可能）

（テーマ、実施日等）

回	テーマ	実施日		おおよその内容	参加の区分 ※	
		第1期	第2期		全部参加型	部分参加型
1	オリエンテーション	6月3日(火)	12月2日(火)		◎	×
2	記憶障害を学ぼう	6月10日(火)	12月9日(火)	記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害について、症状の内容やその対応方法を学ぶ。	◎	○(学び)
3	注意障害を学ぼう	6月17日(火)	12月16日(火)		◎	○(学び)
4	遂行機能障害を学ぼう	6月24日(火)	12月23日(火)		◎	○(学び)
5	社会的行動障害を学ぼう	7月1日(火)	1月6日(火)		◎	×
6	コミュニケーションⅠ	7月8日(火)	1月13日(火)	コミュニケーションに関して実際に生じる課題の対応方法を、ロールプレイなどを通して学ぶ。	◎	×
7	コミュニケーションⅡ	7月15日(火)	1月20日(火)		◎	×
8	コミュニケーションⅢ	7月29日(火)	1月27日(火)		◎	×
9	コミュニケーションⅣ	8月5日(火)	2月3日(火)		◎	×
10	全体振り返り	8月19日(火)	2月10日(火)		◎	×

※上の表の「◎」、「○(学び)」、「×」の意味は次のとおりです。

◎＝開始から終了まで参加（9:30～11:40）

○(学び)＝学びの時間（10:00～11:00）のみ参加

×＝不参加

(第2回～第9回のタイムテーブル)

時間	内容	
9:30	入室	
9:30～9:40 (10分間)	開始準備	1日のスケジュールを確認し・目標設定
9:40～9:55 (15分間)	開始	体調の報告・疲労度チェック、今日の目標の発表
9:55～10:00 (5分間)	準備	
10:00～11:00 (60分間)	学び	テーマに応じた講義、ロールプレイ、ディスカッション等
11:00～11:10 (10分間)	休憩	
11:10～11:25 (15分間)	活動	簡単なゲームをとおしての交流
11:25～11:40 (15分間)	終了準備	体調の報告・疲労度チェック、目標の振り返り・次回目標の設定
11:40	終了・退室	

(注) 部分参加の方については、入室は9:55、学びの時間は10:00～11:00、終了・退室は11:00になります。

(2) 定員

全部参加型：各期5名

部分参加型：各期の第2回、第3回、第4回の各回4名

(3) 会場

全部参加型：京都府立文化芸術会館（京都市上京区河原町通広小路下ル）

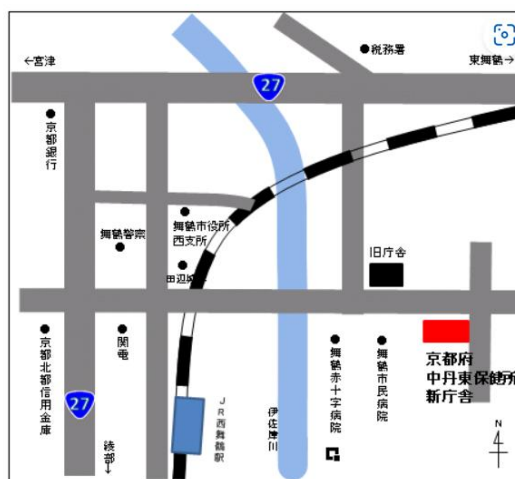
部分参加型：京都府立文化芸術会館・京都府北部リハビリテーション支援センター（京都府舞鶴市字倉谷1350-23 京都府中丹東保健所内）

なお、北部リハビリテーション支援センターでは、ビデオミーティングを利用し、京都府立芸術文化会館と同じ内容で行います。

【京都府立文化芸術会館】



【京都府中丹東保健所】



(4) 参加費用

無料

(5) その他

過年度及び今年度の「かもがわグループ」参加者・御家族の交流会の開催（2回）を予定していますが、現時点では日時・場所等は未定です。なお、参加できるのは、全部参加型の方のみとなります。

3 参加できる方（全部参加型の方・部分参加型の方共通）

次の全ての要件に該当する方

- (1) 高次脳機能障害と診断されていること。
- (2) 令和7年4月1日現在で18歳以上64歳以下であること。
- (3) 京都府内に在住していること。あるいは、在学または在勤していること。
- (4) 日常生活動作が自立しており、自力通所可能であること（家族による送迎、障害福祉サービス等の利用は可とする）
- (5) 個別学習でなく集団学習であることを了承していること。

4 申込みから参加、終了までの流れ

全部参加型：「申込み」⇒「利用前面談」⇒「参加」⇒「利用後面談」の順で進みます。

部分参加型：「申込み」⇒「参加」の順で進みます。

5 申込み等

(1) 申込方法等（全部参加型の方・部分参加型の方共通）

電話（075-221-2611（直通））により、京都府リハビリテーション支援センターに申し込んでください。

なお、支援機関等で支援を受けている方については支援者が、支援を受けていない方についてはご本人又はご家族がご連絡ください。

(2) 申込受付期間（全部参加型の方・部分参加型の方共通）

令和7年5月1日(木)から同年11月25日(火)まで

(受付：9時～12時及び13時～17時。土曜日・日曜日・祝日及び年末年始を除きます。)

(3) 申込時の確認事項等（全部参加型の方・部分参加型の方共通）

ア 申込の電話により、上記3の(1)から(5)までの参加要件を満たすかどうか等を確認いたします

イ 全部参加型については、参加要件の確認後、「利用前面談」の日程を決定します。

(4) 書類の提出（全部参加型の方のみ）

申込完了後、書類の様式をお送りいたしますので、作成の上、利用前面談前日までに京都府リハビリテーション支援センターに到着するよう郵送するか、又は利用前面談時に持参してください。

(提出していただく書類)

- ① 高次脳機能障害者グループワーク利用希望申請書
- ② 紹介状（主治医がいない方のご相談ください）
- ③ 紹介カード
- ④ TBI-31「脳外傷者の認知-行動障害尺度」質問紙
- ⑤ 「生活の振り返り」

イ 「かもがわグループ」参加の可否の決定は、利用前面談終了後となります。

6 利用前面談（全部参加型の方のみ）

(1) 対象者

本人及びご家族です。ご家族の参加が困難な場合は、支援者に参加していただくことがあります。

(2) 実施日

電話での申込時に決定します。本人の実施日とご家族の実施日を異なる日とすることも可能です。

(3) 実施場所

京都府立医科大学附属病院内（京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465）

(4) 内容

利用前面談の内容は、次のとおりです。面談時間は、おおよそ1時間です。

ア 経過、生活状況の聞き取り

イ 参加目標の設定（御本人及び御家族・支援者と相談の上、設定いたします。）

(5) 参加の可否の決定

利用前面談終了後、「かもがわグループ」参加の可否を決定します。

7 「かもがわグループワーク」への参加（全部参加型の方・部分参加型の方共通）

参加にかかる留意事項は次のとおりです。

(1) 様々な年齢、職業等の方が参加することとなりますので、あらかじめご了解ください。

(2) 次の場合は、参加をプログラムの途中で終了していただくことがあります。なお、グループの方はその場合も振り返りを行います。

ア 受講予定のプログラムの不参加が続く場合

イ 心身の状況により参加の効果が見込めなくなった場合

ウ 「かもがわグループ」のルール等を守らなかった場合

8 利用后面談（全部参加型の方のみ）

利用后面談を、今後の社会参加に向けてのステップを確認するため、第10回終了に行います。

(1) 対象者

本人及びご家族です。ご家族の参加が困難な場合は、支援者に参加していただくことがあります。

(2) 実施日

調整の上、決定します。

(3) 実施場所

京都府立医科大学附属病院内（京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465）

(4) 内容

利用后面談では、次のことを行います。面談時間は、おおよそ1時間です。

ア 生活状況の聞き取り

イ 目標達成状況の確認

(5) その他

本人及びご家族の同意が得られた場合は、面談の内容を、紹介状を発行した医療機関や支援機関等に提供します。

9 連絡先・問合せ先

京都府健康福祉部リハビリテーション支援センター

（京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465 京都府立医科大学内）

(1) 電話番号

075-221-2611（直通）

(2) 受付日時

令和7年5月1日（木）～同年11月25日（火）の9:00～12:00及び13:00～17:00

（土曜日・日曜日・祝日を除きます。）